

## 事務事業評価表（内部管理事務等）

1次評価日（主幹等） 30年3月22日

2次評価日（課長等） 30年3月31日

1 事業名	消防団施設整備事業			コード	94202
2 担当部課	部等	総務部	課等	消防課	作成者 増澤 亘司
3 事業概要	目的体系	基本目標	自然環境と暮らしが調和した、安全・安心なまち		
		政策	安全・安心な暮らしの確保	施策	消防・救急体制の充実
		予算科目	消防団施設整備事業費	業務委託	全部委託
		実施義務	あり（義務的・標準的事業）	国県補助	なし
		根拠法令	なし		

## ●事業の実施内容（D0）

4 事業の概要等	*対象者（誰のため）、意図（どのような状態にしたいのか）		
事業の概要（簡潔に）	大規模災害発生時等、地元消防組織が使用し災害の大規模化を防ぐ装備の充実により、岡谷市民の安全・安心な暮らしの確保に資する。		
目的	対象者	消防団	
	意図	災害活動用資機材の更新	

5 事業の実施内容	*29年度に、いつ・どこで・誰が・何を・どのように行ったか、という具体的な内容		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当年度目標としていた、可搬式小型動力ポンプの更新事業は完了したが、その他の施設、装備の充実について継続的に取り組んでいく。</li> <li>・購入後30年を越える消防団車両の更新計画について、導入車両及び装備の検討を始める。</li> </ul>		
前年度の課題への対応			

6 ア) コストの推移	*この事業にかかる費用（人件費は、1人あたり年間800万円で換算）				[単位：円]
区分	27年度	28年度	29年度	30年度(予算)	
① 直接事業費	12,927,600	342,144	0	0	
経常経費	0	0	0	0	
臨時的経費	12,927,600	342,144	0	0	
* 臨時的経費の説明	可搬式小型動力ポンプ等整備事業（備品購入費）				
② 人件費	1,600,000	1,600,000	0	0	
正規職員の人数（人）	0.20	0.20	0.00		
③ 合計コスト（①+②）	14,527,600	1,942,144	0	0	
前年度比		13.4%	0.0%	-	
財源内訳	4,927,600	1,942,144	0	0	
一般財源					
特定財源	9,600,000	0	0		
* 特定財源の説明	可搬式小型動力ポンプ等整備事業（消防施設整備事業債を活用）				
④ コストに関する補足説明					

イ) 負担金、補助金、交付金の状況

[単位：件、円、%]

負担金補助金		27年度	28年度	29年度	30年度(予算)
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
ア)の①に含まれる負担金 等合計金額及び割合	合計金額	0	0	0	0
	割合	0.00%	0.00%	-	-

●改善の内容 (ACTION)

7 具体的な課題と改善

課 題	(事務を正確に実施し、少ない費用で効率的に事業を行う上で、現在課題になっていること) 従来、消火活動にウェートを置き、車両、装備を備えていたが、過去に岡谷市が経験した大規模な山林火災、また発生が危ぶまれている地震災害への対応は、消防団の能力を発揮する機会として装備の充実が求められている。
	(上記の課題をふまえて30年度以降に実施する、具体的な改善の内容) 消防団の実情を考慮し、各種災害への対応に効果的な車両、装備の導入を検討する。
改善方法	
改善開始時期	平成30年4月から

●次年度の計画 (PLAN)

8 次年度の方針	継続して実施	9 施策評価による30年度の優先度 *H28年度施策評価表より転記すること	B
----------	--------	--	---